

議会運営委員会記録

○開催日時

平成30年11月20日 午後2時37分～午後2時46分

○開催場所

第2委員会室

○出席委員（9人）

委員長	福元光一	委員	川添公貴
副委員長	成川幸太郎	委員	中島由美子
委員	上野一誠	委員	帯田裕達
委員	瀬尾和敬	委員	森満晃
委員	永山伸一		

○議長（地方自治法第105条による出席）

議長 福田俊一郎

○委員外議員（会議規則第118条による出席）

副議長 今塩屋裕一

○その他の議員

議員 井上勝博

○説明のための出席者

議会事務局長 田上正洋 議事調査課長 砂岳隆一

○事務局職員

事務局長	田上正洋	主幹兼管理調査グループ長	久保淳一
議事調査課長	砂岳隆一	管理調査グループ員	堀之内孝充
課長代理	瀬戸口健一	議事グループ員	藤井朋子
主幹兼議事グループ長	久米道秋		

○審査事件等

- ・ 常任委員会委員等の選考方法について
-

△開 会

○委員長（福元光一）これより議会運営委員会を開会します。

本委員会は、お手元に配付しております審査日程により審査を進めたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（福元光一）御異議なしと認めます。よって、お手元に配付しております審査日程により審査を進めます。

△議長挨拶

○委員長（福元光一）まず、議長から御挨拶をお願いします。

○議長（福田俊一郎）まずもって、本日の臨時議会、大変お疲れさまでございました。議会運営委員会においても、福元委員長、そして成川副委員長を中心に、これから議会運営が進められていくことになります。

議会運営委員会は、議会運営のかなめでありますので、どうぞ活発な議論とともに、議会の質の維持に御協力を賜りますように、よろしく願いを申し上げます。

△常任委員会委員等の選考方法について

○委員長（福元光一）それでは、常任委員会委員等の選考方法についてを議題とします。

まず、事務局に説明を求めます。

○議事調査課長（砂岳隆一）それでは、常任委員会委員等の選考方法について御説明いたします。

資料1-1から資料1-4までを一括御説明いたします。

まず、資料1-1をごらんください。

常任委員会委員等の選考方法でございますが、まず、調整が必要な委員等といたしまして、常任委員会委員、監査委員候補者、各種審議会等委員の土地開発公社理事二人、民生委員推薦会二人、都市計画審議会委員4人ということになってございます。

具体的には、2の選考会の設置でございますが、これまでは会派代表者による選考会を設置され、調整されておりますことから、今回も同様の取り扱いとすることでいかがかとと考えてございます。

なお、選考会につきましては、任意の会議でござ

いますので、事務局は出席しないこととなっております。

また、選考結果は議会運営委員長に報告いただき、選考会終了後の議会運営委員会において決定することとなっております。

参考までに米印で記載してございますが、調整が必要でない委員等といたしまして、特別委員会委員、また各常任委員会から選出いただく広報委員会委員となっております。

次のページに、監査委員及び各種審議会等委員の推薦依頼を添付してございます。御参照ください。

資料1-2-1をごらんください。

常任委員会委員希望表を集計したものでございます。先週までとなっております希望表につきまして、11月19日現在での集計を掲載してございます。第1希望から第3希望までを希望ごとに集計し、三つの表に掲載してございます。

総務文教委員会9名、生活福祉委員会9名、産業建設委員会8名の定数となっておりますが、現在、議員が25名でありますことから――括弧書きで記載しておりますが、総務文教委員会、あるいは生活福祉委員会のいずれかは8名になると考えてございます。

皆様方の第1希望を集計いたしました一番上の表でございますが、総務文教委員会、仮に9名といたしますと1名オーバー、生活福祉委員会、仮に8名といたしますと2名不足、産業建設委員会が1名オーバーという状況になってございます。

次に、資料1-2-2をごらんください。

各議員がこれまでどの委員会に所属されておられましたかについて、それぞれの履歴ごとに黒丸をつけてございます。これにつきましても、11月19日現在でございます。

つきましては、先ほどの希望表、またこれまでの履歴を御勘案いただきまして、選考会等で調整いただければいかがかとと考えてございます。

次に、資料1-3-1をごらんください。

民生委員推薦会、都市計画審議会、土地開発公社につきまして、常任委員会同様、第1希望から第3希望まで希望ごとに集計し、三つの表に掲載してございます。

次に、資料1-3-2をごらんください。

資料1-3-2には、これまで御就任されてお

りました議員の皆様を記載してございます。なお、退職されました議員の方につきましては、網かけでお示ししているところでございます。

また、資料1-3-3をごらんください。

資料1-3-3には、常任委員会同様、議員ごとにこれまで御就任されてきました審議会等の履歴を掲載してございます。

つきましては、民生委員推薦会委員二人、都市計画審議会委員4人、土地開発公社理事二人につきまして、先ほどの希望表、これまでの履歴を御勘案いただきまして、選考会等で調整いただければいかがかと考えてございます。

次に、資料1-4をごらんください。

各党派等から御提出いただきました特別委員会委員候補者に基づきまして、川内原子力発電所対策調査特別委員会委員候補者の一覧となっております。

以上で説明のほうを終わらせていただきます。

○委員長（福元光一）ただいま、事務局から説明がありましたが、選考会の設置について質疑、意見はありませんか。

○委員（瀬尾和敬）選考会の設置ということで、各代表者による選考会を設置されて調整されたというお話ですが、これまではどういうふうな希望調書によって、どういう希望状況であったかというのはわからないのですが、今回みたいにこんな明らかに足らざるところ、余ったところがあると、簡単に代表者で納得のほうがかしにくくないんじゃないかと思うんですけど、これまでもしてきたんですか。

○事務局長（田上正洋）過去においても――4年前においてもですけども、こういうでこぼこがございましたので――希望が多い委員会と少ない委員会とありましたので、同様かなというふうに思っております。

○委員（瀬尾和敬）それに関しては、事務局としては関知されていないから、あとは皆さんで調整しろということですね。

○事務局長（田上正洋）ぜひ、議員の皆様方で調整いただければありがたいということでございます。

○委員長（福元光一）ほかにございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（福元光一）質疑は尽きたと認めます。

それでは、常任委員会委員等を選考するため、会派代表者による選考会を設置することで御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（福元光一）異議なしと認めます。よって、そのように決定しました。

なお、選考会による選考が済み次第、再度、議会運営委員会を開催し、委員の選考を決定することになりますので、御了承願います。

以上で、常任委員会等の選考方法についてを終了します。

△閉 会

○委員長（福元光一）以上で、議会運営委員会を閉会したいと思います。御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（福元光一）御異議ありませんので、以上で、議会運営委員会を閉会します。

薩摩川内市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

薩摩川内市議会議会運営委員会

委員長 福元光一